地域経済概況

No.640

2024年８月

長野銀行

国内経済の動き

●月例経済報告（内閣府）【８月】

《景気判断》↗「一部に足踏みが残るものの、緩やかに回復している」

☞ 総括判断は、前回判断を上方修正した
☞ 個別指標においては「個人消費」について前月から上方修正した

(個人消費)	↗	一部に足踏みが残るものの、このところ持ち直しの動きがみられる	(設備投資)	→	持ち直しの動きがみられる
(輸出)	→	おおむね横ばいとなっている	(生産)	→	このところ持ち直しの動きがみられる
(企業収益)	→	総じてみれば改善している	(企業の業況判断)	→	改善している
(雇用情勢)	→	改善の動きがみられる	(消費者物価)	→	緩やかに上昇している

↗…前月から上方修正　→…前月判断を据置　↘…前月から下方修正

●生産動向

■鉱工業指数（確報）【６月】
令和２年（2020年）＝100

	季節調整済指数		原指数	
	指数	前月比（%）	指数	前年同月比（%）
生産（速報値）	100.0（100.6）	▲4.2	99.7（100.3）	▲7.9
出荷（速報値）	99.0（99.4）	▲4.7	98.6（99.0）	▲8.1
在庫（速報値）	102.6（102.7）	▲0.7	103.4（103.5）	▲2.7

（経済産業省調べ）

☞ ６月の季節調整済指数（前月比）は生産・出荷・在庫とも減少
☞ 生産で上昇した業種…なし
☞ 生産で低下した業種…自動車工業、生産用機械工業、化学工業（除.無機・有機化学工業）等すべての業種で低下した
☞ 製造工業生産予測調査によると、７月は前月比＋6.5％の上昇、８月は同＋0.7％の上昇見込み

●新車販売台数

■車種別販売台数【７月】

	台数（台）	前年同月比（%）
普通自動車等販売台数	263,194	+3.9
軽自動車販売台数	141,981	+12.9

（日本自動車販売協会連合会・全国軽自動車協会連合会調べ）

☞ ７月の普通自動車等販売台数は前年同月比７か月ぶりの増加、軽自動車販売台数は７か月ぶりの増加
☞ 国内新車販売台数（軽自動車を含む）は405,175台（前年同月比＋6.9％）で７か月ぶりの増加

●全国百貨店・スーパー等大型チェーン売上高

■全国百貨店【７月】　（店舗調整後）

		売上高（億円）	前年同月比（%）
売上高総額		5,011	+5.5
主要５品目	衣料品	1,239	+4.6
	身のまわり品	907	+17.0
	雑貨	1,044	+11.9
	家庭用品	162	+0.3
	食料品	1,356	▲4.2

（日本百貨店協会調べ）

☞ ７月の売上高は29か月連続の増加
☞ 顧客別では、国内市場は前年同月比▲1.3％で３か月ぶりの減少、インバウンドは同＋102.3％で28か月連続の増加
☞ 地区別では、10都市が前年同月比＋8.2％で34か月連続の増加、10都市以外が同▲3.1％で２か月ぶりの減少

■スーパー等大型チェーン【７月】　（店舗調整後）

		販売額（億円）	前年同月比（%）
総販売額		10,598	▲1.0
部門別	食料品	7,336	+0.9
	衣料品	586	▲10.1
	住関品	2,130	+4.9
	サービス	24	+4.4
	その他	520	▲27.0

（日本チェーンストア協会調べ）

☞ 総販売額は前年同月比で17か月ぶりの減少
☞ 食料品は節約志向から買上点数の減少が続いているが、店頭価格の影響もありまずまずの動きだった
☞ 衣料品は季節商品を中心に動きが鈍かった

●住宅着工戸数

■建築着工統計調査報告【6月】

		戸数（戸）	前年同月比（%）
総戸数		66,285	▲6.7
利用関係別	持家	19,181	▲5.6
	貸家	28,233	▲6.2
	分譲住宅	18,361	▲8.6
	マンション	8,241	▲2.1
	一戸建	10,007	▲13.8

（国土交通省調べ）

☞ 6月の総戸数は2か月連続の減少

☞ 前年同月比は持家は31か月連続の減少、貸家は2か月連続の減少、分譲住宅は2か月連続の減少、分譲住宅のうち、マンションは3か月ぶりの減少、一戸建住宅は20か月連続の減少

☞ 地域別総戸数は首都圏（前年同月比＋0.4%）、中部圏（同▲11.4%）、近畿圏（同+1.3%）、その他地域（同▲14.0%）

●設備投資

■工作機械受注（速報値）【7月】

	受注額（百万円）	前年同月比（%）
受注総額	123,960	+8.4
内需	35,594	▲9.6
外需	88,366	+17.9

（日本工作機械工業会調べ）

☞ 7月の受注総額は3か月連続で前年同月を上回り、好不況の目安とされる1,000億円を42か月連続で上回った

●倒産状況

■企業倒産整理状況 【7月】

	倒産件数	負債総額
	953件	7,812億円
前月比	+16.2%	+610.9%
前年同月比	+25.7%	+381.8%

（東京商工リサーチ調べ）

☞ 倒産件数は28か月連続で前年同月を上回った

☞ 負債総額は5か月ぶりに前年同月を上回った

県内経済の動き

●県内の経済情勢（財務省関東財務局長野財務事務所）【7月】

《総括判断》➡「持ち直している」

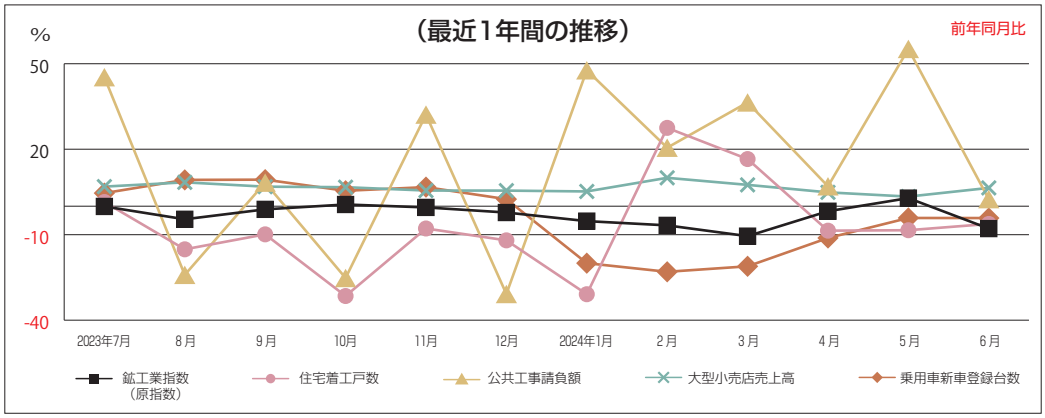
☞ 「総括判断」は前回（2024年4月判断）を据え置いた

☞ 個別の判断は「生産活動」と「企業収益」について上方修正、「設備投資」について下方修正

（個人消費）	緩やかに回復しつつある	（生産活動）	持ち直しつつある
（雇用情勢）	足踏みの状況にある	（設備投資）	6年度は減少見込みとなっている
（企業収益）	6年度は増益見込みとなっている	（住宅建設）	前年を下回っている

↗…前回から上方修正 ➡…前回判断を据置 ↘…前回から下方修正

県内主要経済統計の推移



県内の産業動向

製造業

■鉱工業指数（速報）【６月】　　令和２年（2020年）＝100

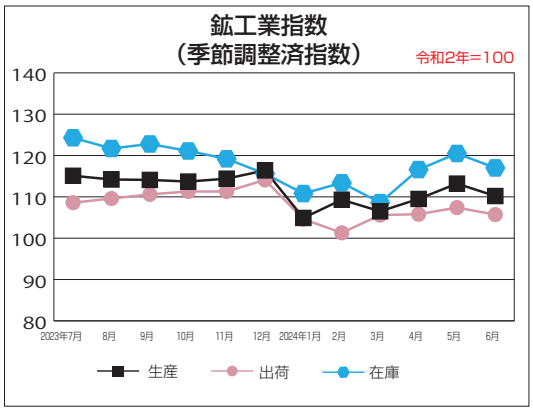
	季節調整済指数		原指数	
	指数	前月比（%）	指数	前年同月比(%)
生産（前月確報）	110.2（113.2）	▲2.7（+3.4）	109.1（108.7）	▲7.9（+2.8）
出荷（前月確報）	105.7（107.4）	▲1.6（+1.5）	106.4（102.4）	▲5.2 +0.7
在庫（前月確報）	117.0（120.5）	▲2.9（+3.3）	116.7（119.2）	▲5.7（▲1.2）

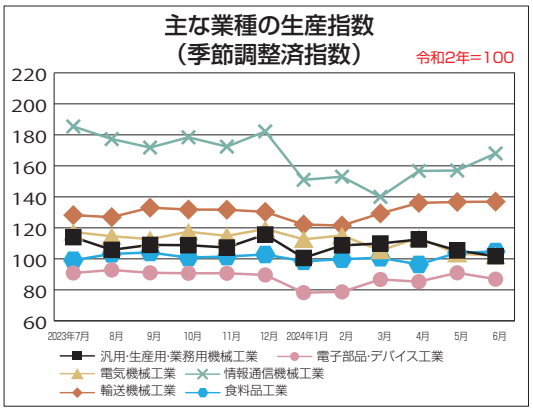
☞ 前月比（季節調整済指数）で、生産は３か月ぶりの低下、出荷は４か月ぶりの低下、在庫は３か月ぶりの低下

☞ 前年同月比（原指数）で、生産は２か月ぶりの低下、出荷は３か月ぶりの低下、在庫は７か月連続の低下

☞ 生産で上昇した業種…情報通信機械工業、食料品工業、プラスチック製品工業、ほか４業種

☞ 生産で低下した業種…化学工業、汎用・生産用・業務用機械工業、電子部品・デバイス工業、ほか７業種





（経済産業省、長野県企画振興部調べ）

建設業

■建築着工統計調査報告【６月】

		戸数（戸）	前年同月比（%）
総戸数		995	▲6.2
利用関係別	持家	552	▲5.3
	貸家	321	▲8.3
	給与	15	+650.0
	分譲	107	▲15.1

（長野県建設部調べ）

☞ 住宅着工戸数全体は３か月連続で前年同月を下回った

☞ 利用関係別では、持家は４か月連続の減少、貸家は２か月連続の減少、分譲は４か月連続の減少

■公共工事動向【７月】

	件数（件）	請負金額（百万円）
国	55	4,356
独立行政法人	8	1,539
県	118	4,575
市町村	209	10,048
地方公社	1	49
その他	10	599
合計	401	21,168

（東日本建設業保証調べ）

☞ ７月の請負件数は前年同月比＋57件、請負金額は同▲6.6%であった。また、請負金額の発注者別では国（前年同月比▲30.2%）独立行政法人等（同▲26.9%）、地方公社（同▲3.0%）で前年同月を下回り、県（同＋16.4%）、市町村（同＋10.4%）で前年同月を上回った

小売業

■自動車登録台数【７月】

	台数（台）	前年同月比（%）
普通自動車登録台数	4,573	+3.7
軽自動車登録台数	3,583	+5.1
全体（二輪車を除く）	8,156	+4.3
自動車保有台数	1,893,825	+0.1

（北陸信越運輸局長野運輸支局調べ）

☞ 登録車は７か月ぶりに増加、軽自動車は８か月ぶりに増加、全体では７か月ぶりに増加

☞ ７月末時点における自動車保有台数内訳…登録車946,462台（前年同月比▲0.2%）、軽自動車908,482台（同 +0.4%）、二輪車38,881台（同 +2.6%）

■大型小売店売上高【６月】

		売上高（百万円）	前年同月比（%）
総売上高		22,682	+8.3
内訳	食料品	19,743	+8.7
	衣料品	1,076	+6.5
	雑貨・その他	1,863	+4.8

（長野経済研究所調べ）

☞ 総売上高は33か月連続で前年同月を上回った

☞ 食料品は、生鮮食品を中心に堅調だったほか販売価格の上昇もあり、同＋8.7%となった。衣料品は、前月不振だった季節衣料が前年を上回り、同＋6.5%だった。雑貨・その他は、化粧品や日用品が堅調で、同＋4.8%となった

県内の雇用情勢

■月間有効求人倍率【6月】　(季節調整値)

	月間有効求人倍率	前月比
長野県	1.31倍	▲0.04pt
全国	1.23倍	▲0.01pt

(厚生労働省・長野労働局調べ)

■新規求人数【6月】　(実数値)

	新規求人数	前年同月比
全数	13,626人	▲11.5%

(長野労働局調べ)

■新規求職者数【6月】　(実数値)

	新規求職者数	前年同月比
全数	6,102人	▲6.9%

(長野労働局調べ)

☞ 全国平均を0.08pt 上回り、全国順位は15位と堅調な推移が続く

☞ 有効求人数（季節調整値）は43,884人と前月比▲1.1％減少し、有効求職者数（同）は33,408人と同＋1.6％の増加

☞ 総括判断「雇用情勢は、堅調に推移している。ただし、物価上昇等が雇用に与える影響を注視する必要がある」

☞ 前年同月比で増加した業種…不動産業・物品賃貸業

☞ 前年同月比で減少した業種…建設業、製造業、卸売業・小売業など

☞ 全数のうち常用は3,653人（前年同月比▲8.3%）、パートは2,427人（同▲4.5%）

県内の倒産状況

■企業倒産整理状況【7月】

	倒産件数	負債総額
	8件	1,646百万円
前月比	▲20.0%	+22.8%
前年同月比	+14.2%	+201.4%

(東京商工リサーチ調べ)

☞ 地域別では北信と中信が2件、東信が3件、南信が1件

☞ 業種別では電気機械器具製造業が2件、飲食料品製造業、金属製品製造業、その他の製造業が1件など

☞ 新型コロナウイルス関連倒産は3件

長野経済研究所から研修・セミナーのご案内

◆実務セミナー◆

セミナー名	講　師	開催日時	開催場所	受講料（円・税込）
営業リーダーの実践スキル	セブンフォールド・ブリス 本田　賢広　氏	10月8日㈫ 10:00～16:30	長野市 八十二別館	マネジメント会員　19,800 一般会員　23,100 会員以外　28,600
Z世代イマドキ 新人若手の育て方	アクビー 安藤　奏　氏	10月16日㈬ 10:00～16:30	松本市 ホテルブエナビスタ	
数字で伝える・説得する技術	BMコンサルティング 深沢　真太郎　氏	11月6日㈬ 10:00～16:30		

◆研修教室◆

研修名	開催日時	開催場所	受講料（円・税込）
中堅社員	10月17日㈭ 10:00～16:30	松本市 松本商工会館	マネジメント会員　7,700 一般会員　9,900 会員以外　16,500
チームリーダー	10月22日㈫ 10:00～16:30	長野市 八十二別館	
基礎から学ぶ決算書の見方	10月29日㈫ 10:00～16:30	松本市 松本商工会館	
ISO14001新任内部監査員養成 ～2日間コース～	11月7日㈭、8日㈮ 10:00～16:30		マネジメント会員　15,400 一般会員　22,000 会員以外　44,000

※受講料には、昼食代、テキスト代を含みます

■申込方法：長野経済研究所ホームページ（http://www.neri.or.jp）よりお申し込みください
●お問合せ　一般財団法人　長野経済研究所 〒380-0936 長野市岡田178-13　八十二別館
TEL：026-224-0502／0501　FAX：026-224-6233　URL：http://www.neri.or.jp